

「広島市スポーツ振興計画」における平成31年度の主な取組について

基本方針	主な施策	平成31年度の主な取組内容
1 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	スポーツ・レクリエーション活動の場の整備・充実	(1) スポーツセンターの耐震化〔1億9,120万円〕 ・ 耐震実施設計 南区スポーツセンター ・ 耐震補強工事 西区スポーツセンター (2) 吉島屋内プールの建替え（新規）〔1,311万円〕 ・ 地質調査、基本設計 (3) スポーツセンター空調設備新設（新規）〔310万円〕 ・ 西区スポーツセンター、安佐南区スポーツセンター空調設備実施設計 (4) 少年野球場（岡田運動広場（仮称））の整備〔2億500万円〕 ・ 土地形状の整地や法面保護等の造成工事 (5) 広島広域公園の改修〔4億1,410万円〕 ・ 陸上競技場・・・トラック改修工事 ・ 屋内テニスコート・・・基層打替え工事（4面） ・ 第二球技場・・・人工芝の張替工事
	障害者のスポーツ・レクリエーション活動の促進	(1) 障害者スポーツ大会や健康づくり教室、多様なスポーツ教室の実施等〔2,430万6千円〕
2 学校における体育・スポーツの充実	子どもの体力向上等に向けた運動・スポーツ活動の促進	(1) 部活動指導員配置促進事業（新規）〔7,910万9千円〕 ・ 教職員の働き方改革と部活動のより一層の活性化を図るため、外部人材を市立中学校等64校に128名程度配置 (2) 体力向上に係るハンドブック、体力優秀賞の配付等〔140万8千円〕 (3) 体力向上推進校（4校）での取組推進、教員の指導力向上に係る研修会〔38万4千円〕
3 競技力の向上	ジュニア選手の育成・強化	(1) 初心者向けスポーツ体験教室の開催〔93万5千円〕 ・ 柔道及び剣道を始めるきっかけづくりとして、柔道教室（全6回）、剣道教室（全2回）を開催 (2) 競技力向上対策事業補助〔624万8千円〕 ・ 国体正式競技（31競技28団体）の競技団体が実施する強化合宿、遠征及び強化練習会の経費の一部を助成
	障害者スポーツの競技力向上の支援	(1) 障害者スポーツ大会出場支援事業〔85万円〕 ・ 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣費用の負担に加え、昨年度から次のとおり、大会参加費用の一部を助成 【助成内容】 全国障害者スポーツ大会中国・四国ブロック予選会（チーム）：上限5万円 全国規模の大会（選手）：上限1万円 全国規模の大会（チーム）：上限5万円 国際大会（選手）：上限5万円（国内開催の場合は1万）国際大会（選手）
4 まちの活力創出に向けたスポーツの振興	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機としたスポーツ振興に関する事業の推進	(1) 東京オリンピック事前合宿の誘致（拡充）〔6,592万7千円〕 ・ メキシコ合衆国（体操ほか4競技）、キューバ共和国（野球）等への誘致活動 (2) 関連事業の推進〔15万3千円〕 ・ 東京2020オリンピック開催に合わせた「スポーツと平和に関する国際会議」の開催準備
	国際的・全国的なスポーツ大会等の開催・誘致等	(1) 国際大会、全国大会の誘致・開催支援（拡充）〔8,670万円〕 ・ 大会概要は別紙2のとおり
	トップス広島等との連携によるプロスポーツ・企業スポーツ等の振興	(1) トップスポーツ観戦ラリー事業〔47万9千円〕 ・ トップス広島加盟チームの試合を観戦した方を対象に、スポーツチーム・選手に関する賞品の懸賞を実施